

## 平成28年度 第2回 習志野市いじめ問題対策連絡協議会 議事録

### 1 日 時

平成28年12月22日(木) 午後3時～午後4時30分

### 2 開催場所

習志野市教育委員会1階 大会議室

### 3 出席者氏名

出席委員:植松榮人委員(会長)、宮本泰介委員(副会長)、鮎川由美委員、藤原久生委員、  
(22名) 高橋君枝委員、海寶嘉胤委員、増田美代子委員、伊藤 寛委員、廣瀬 博委員、  
松濱幸子委員、岡久郎委員、佐賀正栄委員、福江 準委員、加川美奈子委員、  
柴 弘一委員、吉田勝幸委員、岩田 寛委員、赤松茂顕委員、田久保正彦委員、  
遠藤慎治委員、武田佳司委員、櫻井健之委員(敬称略)

欠席委員:畑中 忠委員、武田光広委員、江口弘久委員 (3名) (敬称略)

出席職員:小熊学校教育部長、上原指導課長、足立主任指導主事、蓮・荻原指導主事

傍聴者 : 0名

### 4 協議会内容

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 副会長挨拶
- 4 議事
  - 【議題1】 習志野市のいじめの現状について
  - 【議題2】 習志野市いじめの事例報告について
- 5 事務連絡
- 6 閉会

### 5 議事録(要点筆記)

開会

学校教育部長の宣言により開会

会長(教育長)あいさつ

会長

日本全国の教育課題であります「いじめ」の問題ではありますが、本日は地域や各関係団体で御活躍の委員の方々より、学校のいじめ対策に対し、忌憚のない御意見を頂戴したい。また、日頃お感じになっている御意見をお聞かせいただき、子どもたちの健やかな成長と3学期における学校や教育委員会の取り組みに活かして参りたいと考えている。

## 副会長(市長)あいさつ

### 副会長

今回は、青少年問題協議会と同日に開催され、今回で本会議も安定期を迎えると考えます。皆さんに議論していただくにふさわしい資料等が用意されていると認識しています。忌憚のない御意見を頂いて、習志野市の素晴らしい未来を切り拓いてまいりたいと考えています。

## 議事

### 【議題1】習志野市のいじめの現状について

#### 進行

習志野市審議会等の設置及び運営等に関する指針の規定に基づき、原則として公開としており、傍聴人及び報道機関への公開について報告がある。

習志野市いじめ問題連絡協議会設置条例第6条第1項により、会長が議長となることを伝える。

#### 会長

事務局より説明。

#### 事務局

議題(1)をパワーポイントのスライドにより説明。

#### 会長

質疑応答の時間とする。

#### 委員

アンケートの回収率(自宅に持ち帰ったとき、無記名実施)について

#### 事務局

いずれの場合も、100%の回収である。

#### 委員

「相談相手がない」という項目があるのか、また、その回答について

#### 事務局

「相談相手がない」という項目については、「その他」という項目がある。また、「相談しなかった。」または、「できなかった」と回答する欄があり、小学校では全体の33.1%、中学校では、32.5%が回答している。

#### 委員

その他の相談機関を子どもたちは、知っているのか。アンケートもしているか。

#### 事務局

アンケートには、知っているかどうかの項目として設けていない。年度当初に関係機関のパンフレットを配布するとともに、学校だより等で周知している。

#### 委員

無記名が5分の1ということであるが、筆跡等で確認できるのか。

#### 事務局

アンケートは、選択式になっているため難しいのが現状である。

#### 委員

無記名で訴えがあった場合、どのようにしているのか。

事務局

該当児童生徒の特定に向けて総力をあげて取り組んでいるが、無記名のため時間を要している。

委員

いじめが解消できていないものに、どのようなケースがあるのか。

事務局

解消率100%を目指しているが、経過観察をしているものも多い。子どもたち同士の関係の修復に努めている。未解消の事案に関しては、学校の組織的な対応で解消を目指している。

委員

未解消の中に重大なものはあるのか。

事務局

本年度、重大事態として報告しているものは無い。

委員

インターネットゲームでのいじめについて、詳しく教えて欲しい。

事務局

通信できるゲームがあり、同一画面上で遊ぶゲームのことである。協力して遊べばよいのだが、画面上で邪魔されたり悪口を言われたりしている。とくに小学生に多く見られる傾向がある。

副会長

このアンケート以外のいじめの情報について、どのように把握して、どのように扱っているのか。

事務局

年3回のアンケートに加え、独自でアンケートを実施している学校がある。また、いじめられた子が訴えてくる場合もある。そのほかには、保護者からの情報、教師の目による発見や、登下校の様子を見た地域の方からの情報などにより把握している。

副会長

匿名の情報も扱っているのか。

事務局

匿名でも扱っている。

副会長

さきほどの説明で、記名、無記名でアンケートを行っているということであるが、回収率100%ということから、無記名の人が特定されないような配慮と実施方法の検討をお願いしたい。

事務局

平成29年度に向けて、御意見を頂きながら検討を重ねていく。

会長

先生たちが先頭に立って指導していく方法と、いじめの問題を子どもたちが中心にな

り、相互に関わっていく方法で、いじめの未然防止対策に取り組んでいる。

少年野球大会では、子どもたちにあいさつをしっかりと、ルールを守るという話をしている。また、指導者の皆さんには、野球を通して、チームを強くすると同時に、正義を教えて頂きたいと、お願いしている。その指導が、子どもたちの判断基準になると思う。学校の先生たちにも、正義の生きた学級経営をお願いしている。

各学校とも、いろいろな取組で、この「いじめ」の問題は、最優先課題で取り組んでいると考えている。

## 【議題2】習志野市のいじめの事例報告について

会長

事務局より説明。

事務局

議題(2)をパワーポイントのスライドにより説明。

会長

質疑応答の時間とする。

委員

いじめた側の子どもたちの、ストレスなどによる心の問題をどう捉えているか。

事務局

いじめられている児童・生徒の安全を確保したうえで、いじめる側の子どもたちの抱える問題も解決に向けて取り組んでいる。

委員

次から次へと連鎖反動的に、いじめの相手が変わることもあるようだ。子どもたちの環境は、複雑怪奇であると考えている。

事務局

子どもたちの人間関係の変化を注視し、固定観念にとらわれず指導にあたることが大切である。

委員

子どもたちと、スポーツで関わっているが、チームワークの大切さを伝えるとともに、学級でもスポーツで学んだことを活かせると思う。

10月30日の朝日新聞に、いじめた側の保護者にも刑事罰を与えるべきであるという投書があった。11月30日にも同じような投稿が見られた。教育的には、どの命も重いという気持ちで対応して欲しい。

委員

学校で行われている、いじめに対する対応については、先生が一人で抱え込んでしまう傾向があったが、学校全体で対応しているということが理解できた。保護者の対応で苦慮しているという事案を紹介願いたい。

事務局

担任と全保護者が協力的な関係で、子どもたちに対することが理想である。子どもたちにとって良かれという視点に立って、保護者の方に向かい合っていくことを依頼しているところである。

会長

学校での指導は、いじめられている子、いじめている子の両者とも、明日からしっかり学校に来て勉強して欲しいという願いをもって、進めている。

委員

習志野市にも、被災地からの避難児童・生徒がいると思われるが、現況についてお聞かせ願いたい。

事務局

避難児童・生徒は、3名が在籍している。現在、いじめられているという報告は無いが、きちんと見守るように依頼しているところである。

委員

「ありがとう」の言葉・気持ちを忘れないことを、子ども会を通して伝えるようにしている。「人づくり」の視点で、幼稚園の頃より人を思いやる指導をお願いしたい。地域の活動等で協力は惜しまない。

委員

保護者に対し、「いじめの発見チェックシート」の紹介をしてみてもどうか。チェック項目として、「登校時に体の不調を訴える」「持ち物が壊される、無くなる」「今までより外出を避けるようになった」など10項目になっている。

地域では、朝の登校を見守っているのだから、様子の変化を連絡してもらえ体制を確立してほしい。

委員

SNSのいじめ未然防止で、学校で取り組んでいるものを教えて欲しい。

事務局

情報モラル教育の実践や携帯電話会社による講演会を実施している。

委員

全国で出席停止になっている事案が15件あるが、習志野市ではどうか。また、研究しているのか。

事務局

対象者の学習権の保障など諸条件を考慮し、必要であれば実施するが、現在はそのような事案は報告されていない。法律に照らし、委員会内で研究している。

会長

学校では、子どもたちにとって良い方向へ導く取り組みをしている。

委員

いじめた側、いじめられた側の両者から、しっかり事情を聴いて指導することが大切であり、日頃気になることを話し合い、指導に役立てている。指導に際しては、保護者の協力が必要であり、スクールカウンセラーなどの専門家や関係機関に依頼しながら進めるようにしている。

会長

いじめの問題は、発達段階や性差などがあり、難しい問題であるが、これからも将来

にわたって議論していくべき教育課題である。

事務局にあっては、ただ今いただいた貴重な御意見、御提言を習志野市政、習志野市教育行政に活かしてください。

以上で、議事を終了する。

事務連絡

事務局

次回開催は平成28年12月22日午後で開催することを連絡

閉会

進行

宣言により閉会

## 6 所管課名

教育委員会学校教育部 指導課

電話番号 047-451-1132

FAX 番号 047-452-0771